

中国語を学ぶために

丸尾 誠 (国際言語文化研究科)

I. はじめに

中国語の選択動機として「漢字を使っており、意味が何となく分かりそうだったから」ということを挙げる人がやはり多いようです。中国大陸には北京語、上海語、広東(カントン)語ほか様々な方言が存在しますが、皆さんがこれから勉強するのは「普通話」とよばれる全国共通の言葉であり、それは「簡体字」という簡略化された漢字を用いて表されます。例えば「日本」、「学生」(以下中国語は“ ”で表すこととします)のように日本の漢字と同形のもの、「問題」(問題)、「紙」(紙)、「骨」(骨)のようにちょっと違うもの、そして「无」(無)、「为」(為)のように一見ただけでは想像のつかないものまで様々です。また、たとえ日本と同じ漢字を使っている「猪」は「ブタ」、「走」は「歩く」のように意味が異なるものもたくさんあります。中国語は、やはり外国語だということを認識してください。そして当然のことながら日本語とは漢字の読み方が違います。「中国」は中国語では「チュォンクウオ」と発音しますが(カタカナでは正確な発音が表せません)、中国ではこの音をピンイン(「拼音」と呼ばれるローマ字表記と声調符号を用いて「Zhōngguó」と表記します。中国の人が「Wǒ shì Zhōngguó rén.»(ウオ・シ・チュォンクウオレン：繰り返しますが、カタカナでは正確な発音は無理です)といっているのを耳にしてその意味が分からない人も、これを漢字になおした「我是中国人。」ですと意味は何とかとれますよね(訳：私は中国人です)。このように、音と漢字が結び付いてこそ、使える中国語が身についたといえるのです。

II. 辞書

皆さんがこれから中国語の勉強を始めるに当たって必要となる辞書の紹介をしておきましょう。

【中日辞典】

まず中日辞典の配列についてですが、2種類(漢和辞典型・英和辞典型)あります。

1. 漢和辞典型

皆さんがとりあえず使うのはこちらの形式の中日辞典でしょう。分からない漢字があるとそれを部首、画数という手順で探していきます(すなわち漢和辞典を引くのと同じですね)。そうするとその親文字の発音・意味が分かり、その字で始まる単語・熟語の中からお目当ての語を見つけるということになります(図1参照)。単語の並べ方はピンインで表されるアルファベット順です。しかし、毎回一つずつその要領で引いていたら時間もかかりますし面倒ですよ。というわけで、その漢字の読み方を覚えてしまえばいきなりその親文字にたどりつき、調べる手間がものすごく省けるということになります(基本語は何度も出てくるので自然と覚えられます。心配しないで)。この形式のものには以下のような辞典があります。

- ①『講談社 中日辞典(第3版)』相原茂編(講談社、¥7,600)
- ②『中日辞典(第2版)』(小学館、¥6,300)

7 邮(郵) yóu ① 圖 郵送する。郵便で送る。|| ~去五百元钱 yóuqu wǔbǎi yuán qián 郵便為替で500元を送金する。|| 那个包裹我已经~出去了 nàge bāoguǒ wǒ yǐjīng yóuchuqu le あの小包はすでに郵送しました。|| 把衣服~给他 bǎ yīfu yóugěi tā 彼に衣類を郵便で送る。② 郵便業務。|| ~一~局 yóujú。|| ~一~票 yóupiào。③ 郵便切手。|| 集~ jíyóu 切手収集。
*【邮包】 yóubāo (~儿) 圖 郵便小包。④ 个
【邮编】 yóubiān 圖 郵便番号。【邮政编码 yóuzhēng biānmǎ】の略。
【邮差】 yóuchāi 圖 回郵便配達夫の旧称。現在は【邮递员 yóudìyuán】という。
【邮车】 yóuchē 圖 郵便車。
【邮船】 yóuchuán 圖 大型定期客船。
【邮戳】 yóuchuō (~儿) 圖 郵便の消印。|| 盖~ gài yóuchuō 消印を押す。
【邮袋】 yóudài 圖 郵袋。
【邮递】 yóudì 圖 郵送する。|| ~信件 yóudì xìnjiàn 郵便物を郵送する。
【邮递员】 yóudìyuán 圖 郵便配達員。
*【邮电】 yóudiàn 圖 郵便と電信。|| ~业 yóudiànyè 郵便・電信事業。|| ~部 yóudiànbù (中国の中央省庁の一つ) 郵電省。
【邮电局】 yóudiànjú 圖 郵便・電信局。
【邮费】 yóufèi 圖 回 郵便料金。

図1. 『講談社 中日辞典』

- ③『プログレッシブ中国語辞典』(小学館、¥3,500)
- ④『超級クラウン中日辞典』松岡榮志ほか編(三省堂、¥6,300)
- ⑤『白水社 中国語辞典』伊地智善継編(白水社、¥7,800)
- ⑥『東方中国語辞典』相原茂ほか主編(東方書店、¥5,250)
- ⑦『中日大辞典(第3版)』愛知大学中日大辞典編纂所編(大修館書店、¥9,030)

①は初級～上級の学習者を対象とした本格的な学習辞典で、中国語理解のための様々な工夫が凝らされています。更新できるCD-ROMも付いており、おすすめです。②は従来、初級者から上級者まで広く使われてきた『中日辞典』(小学館)の改訂版です。文法の解説も分かりやすく、これもおすすめです。⑥には「日本人学習者に必要な例文」が多数収録されており、また学習に役立つ付録も充実しています。上記の辞書の中では、①と⑦が2010年3月発行の比較的新しい辞書です。

2. 英和辞典型

もう1種類は親文字形式をとらず、語が全てローマ字綴り(ピンイン)のアルファベット順に配列されているものです。例えば“yóupiào”(ヨウピィアオ)という音からその意味(漢字)を調べる場合、英和辞典を引く要領で探します(図2参照)(見つかりましたか?“邮票”[切手]ですね)。つまり耳で聞いて分からない語を調べるときには非常に便利です。が、このタイプの辞書が使える前提条件として、ピンインの綴りと音をしっかりマスターしていなければなりません。現段階ではやはり先に挙げた漢和辞典方式がよいでしょう。ただ今後の参考のために、この方式の辞典も挙げておきます。

- ①『標準中国語辞典(第2版)』上野恵司(白帝社、¥2,300)
- ②『はじめての中国語学習辞典』相原茂編著(朝日出版社、¥2,800)
- ③『岩波中国語辞典(簡体字版)』倉石武四郎(岩波書店、¥3,200)

①②は初級者向けの辞典です。③語彙は(共通語とはやや異なる)北京語が中心ですが、基本語の解説は詳細で、用例も豊富です。

【日中辞典】

日中辞典は学び始めたばかりの段階ではまだ必要ないと思われませんが、参考までに本格的なものを3点挙げておきます。

- ①『講談社 日中辞典』相原茂編(講談社、¥7,000 CD-ROM付き)
- ②『日中辞典(第2版)』(小学館、¥7,000)
- ③『クラウン日中辞典』杉本達夫・牧田英二共編(三省堂、¥4,800)

①②はそれぞれ、『講談社 中日辞典(第2版)』および『中日辞典(第2版)』(小学館)の姉妹編に当たります。

なお、電子辞書としては、音声機能が備わったものなど数社から発売されています。キャノンのwordtank V923およびV823には講談社の『中日辞典(第2版)』および(上で挙げた)『日中辞典』に加えて中中辞典である『現代漢語詞典(第4版)』などが、また、カラー液晶画面を採用したカシオのXD-B7300には上記小学館の『中日辞典』『日中辞典』(ともに第2版)ほか多数の中国語コンテンツが収録されています。

【その他の辞典】

『中国語図解辞典』輿水優ほか編著(大修館書店、¥7,000)

yòumiàn 右面 图 右, 右侧。
 *yǒumíng 有名 图 有名である, よく知られている。¶Zhè bù diànyǐng fēicháng ~ (这部电影非常 ~) この映画はとて有名である。Tā shì ~ de shùxuéjiā (他是 ~ 的数学家) 彼は名の通った数学者である。
 *yōumò 幽默 图 (訳) ユーモア。☆英語 humour の音訳。¶Bù dǒng ~ (不懂 ~) ユーモアを解さない。一 图 ユーモアがある。¶Shuōhuà ~ (说话 ~) 話し方がユーモラスである。
 *yóuni 油腻 图 油っこい, こってりしている。☆qingdàn (清淡) ¶Zhè cài fēicháng ~ (这菜非常 ~) この料理はとて油っこい。一 图 油っこい食品。¶Bìng gāng hǎo, yīng shǎo chī ~ (病刚好, 应少吃 ~) 病気が治ったばかりなので, 油っこいものを避けたほうがよい。
 yòupài 右派 图 右派。
 *yóupiào 邮票 图 (zhāng 张, tào 套) 郵便切手。¶Shōují ~ (收集 ~) 切手を収集する。Tiē ~ (贴 ~) 切手をはる。jìniàn ~ (纪念 ~) 記念切手。pǔtōng ~ (普通 ~) 普通の切手。tèshū ~ (特殊 ~) 特殊な図柄の切手。
 *yóuqi 油漆 图 ベンキ。¶Shuā ~

図2. 『標準中国語辞典』

例えば“刀削面 dāoxiāomiàn”という単語の意味を知りたいとしましょう。一般の辞書の記述をまとめてみますと「山西料理の一つ。小麦粉をこね、棒状にしたものを包丁で削った麺。」というところでしょうか。んー、何だか分かったような分からないような……。こういう時にこそ、この辞典の出番です。図3を見てください。お店などで目にしたことはありませんか。このようにして作った麺のことです。視覚的な手段に訴えることにより、イメージが明確になります。また、「臨場感あふれる絵から、生の中国を感じ取ってもらいたい」という意味でもおすすめです。



図3.『中国語図解辞典』

Ⅲ. 参考書

もちろん授業で教わることをしっかり吸収することが第一です。さらに中国語が好きだ、もっと自分でもやりたいという意欲のある方におすすめします。

- ①『はじめての中国語』相原茂（講談社現代新書、¥680）
- ②『中国語はじめの一步』木村英樹（ちくま新書、¥720）
- ③『知ってるつもり中国語』上野恵司（アスキー新書、¥760）

いずれも新書なので気軽に読めます。①②では中国語の全体像を一通り把握することができます。③は「同じ漢字」（厳密に言えば「似ている」ものが多いのですが）を使っているが故に生じる様々な誤解について述べた「言葉のエッセイ」です。

- ④『はじめての人の中国語』中川正之（くろしお出版、¥2,200）
- ⑤『Why? にこたえるはじめての中国語の文法書』相原茂ほか（同学社、¥2,500）
- ⑥『やさしくくわしい中国語文法の基礎』守屋宏則（東方書店、¥2,000）
- ⑦『一步すすんだ中国語文法』荒川清秀（大修館書店、¥2,300）
- ⑧『基礎から発展まで よくわかる中国語文法』丸尾誠（アスク出版、¥1,900）

これらは文法事項の解説書です。④では楽しいキャラクターたち（先生と生徒）のおしゃべりを通して、中国語の初歩がマスターできます。⑤には文法事項の詳しい説明に加えて、練習問題もついており、自習用としても使えます。かなりおすすめです。⑥は初級～中級者向けの文法のガイドブックという性格をもっています。⑦は中国語の本質に触れた、より本格的な文法解説書です（中級者向け）。そして拙著で恐縮ですが、⑧は中国語の文法事項の体系的な理解を促すことを目指し、学習者が抱くであろうと想定される問題に随所で言及しつつ、それらをできる限り分かりやすくかつ詳細に解説しようと努めた文法書です。中国語を好きになってもらいたいという思いから執筆しました。実際に手に取って見ていただければ幸いです。

- ⑧『中国語 基礎知識 — まるごとわかるこの1冊』（大修館書店、¥1,700）
- ⑨『中国語学習ハンドブック 改訂版』相原茂編著（大修館書店、¥2,200）

⑨には中国語とはどのような言葉かということから始まり、文法の基本、学習情報などが記載されています。初級文法を一通り勉強した人の復習用としても使用できます。また⑩には中国語のみならず、中国語を学ぶ上で欠かせない中国に関する知識・情報も満載されており、非常に役に立ちます。

- ⑩『新版 中国語入門 Q&A101』相原茂ほか（大修館書店、¥2,200）
- ⑪『中国語学習 Q&A101』相原茂ほか（大修館書店、¥1,800）
- ⑫『中国語教室 Q&A101』相原茂ほか（大修館書店、¥2,200）

⑪～⑬は月刊『中国語』（内山書店）（※2004年4月より休刊。バックナンバーは名大の中央図書館にあり）に連載されていたものをまとめたものです。言葉の問題を中心に多くの人が抱く素朴な疑問を解決してくれます。例えば「(中国語には) 女性言葉はありますか?」「日中の漢字の統一は可能か」などなど。まさに「目からウロコ」といった感じです。中級以上の方へ。

⑬『中国語ジャーナル』（アルク、¥1,280）

毎月発行される中国語学習情報誌です。CDが付いており、生きた中国語を身につけるのに役立ちます。

また著者自身の体験が語られた次の2冊は、中国語を学ぶ上で非常に参考になります。

⑭『中国語の学び方』相原茂（東方書店、¥1,000）

⑮『体験的中国語の学び方』荒川清秀（同学社、¥1,500）

Ⅳ. パソコン関連

Windows XP以降は特別なソフトをインストールしなくても、標準で中国語の入力や表示が可能となっています（簡単な設定の必要あり）。さらに次のような市販のソフトを用いることにより、中国語の入力（文書作成）がより便利に行えるようになります（アカデミック版あり）。

Chinese Writer 9（Windows対応）（高電社、¥32,800）

さらに、翻訳・検索ソフトや中国語学習ソフトなど色々あります。

Ⅴ. 検定試験

検定試験は勉強の励みにもなります。是非チャレンジして資格の取得を目指してください。それぞれの試験対策の問題集も数多く出ています。主なものとして以下のような試験があります。

① 中国語検定試験（中検）

等級別に合否を出す方式。準4級～1級。

② TECC（テック：中国語コミュニケーション能力検定）

等級別に合否を出すのではなく、1000点満点の「スコア表示方式」で能力を測定。リスニングなど実践的な中国語運用能力を重視。解答は四肢択一のマークシート方式。

③ 新 HSK（漢語水平考試）

2010年にリニューアルした中国政府公認のテストです。それぞれ独立した筆記試験（6級～1級）と口答試験（高級・中級・初級）から成り、受験した区分ごとに合否判定が行われます。

最後に強調しておきますが、中国語では正確な発音というのが（どの言語でもそうでしょうが）特に重要になってきます。従って実際に耳で聞いて発音するという練習が持続的に必要です。授業での発音練習に加えて、NHKのラジオ講座などを利用するのがよいでしょう。現在ではインターネットで中国のラジオも聞けますし、iPodなどを活用した中国語学習も可能となっています。また、CSデジタル衛星放送（スカイパーフェクTV）を利用すれば「CCTV 大富」（中国中央電視台）や「チャンネル中国」などを24時間見ることができます（中国語放送は Ch.781～785の5局あり）。

注：なお本文中に示した価格は変更されている場合がありますので、あくまで目安として考えてください。